



# やまだ 議会だより

No. 166

2020. 2. 1発行  
岩手県山田町議会



12月  
定例会

○ **オランダ島に浮棧橋設置 — 2 P**

○ 30年度決算審査

○ **町のお金どう使われた — 4 P**

○ **町の考えは（8人が一般質問） — 10P**

# 「オランダ島」 浮棧橋新設を可決

12月  
定例会の  
あらまし

令和元年12月定例会は12月16日から24日まで9日間にわたって開かれました。  
町長提案の議案34件を審議し、全て原案のとおり可決しました。(2〜3頁)

令和元年12月定例会は12月16日から24日まで9日間にわたって集中審査し、全て原案のとおり可決しました。(4〜9頁)  
一般質問では8人の議員が登壇し、活発な議論が行われました。(10〜18頁)

定例会の議案審議や一般質問での質疑全文を記録した会議録は、3月下旬ころから、議会ホームページ、町立図書館で閲覧可能となる予定です。



浮棧橋新設が決まった「オランダ島」

**東** 日本大震災により被災した「オランダ島」の早期復興を図るため既存の棧橋を撤去し、新たに浮棧橋を整備する工事の請負契約の議案が提案され、全員賛成で可決しました。

■オランダ島施設整備事業  
業浮棧橋新設工事

▽工事概要

浮棧橋 1基  
連絡橋 1基  
係留杭 4本  
照明灯 2基

▽工期

元年12月26日  
～2年3月19日

▽請負契約金額

1億3618万円

▽受注者

大坂建設株式会社  
(宮古市)

■質疑応答

**問** 今ある棧橋を撤去して設置すると思うが、水

の流れが変わると砂浜が削れてなくなってしまうことがあるようである。そういう部分も考慮して設計しているのか。

**野口水産商工課長** 施工性、環境への配慮、利便性という3つの視点で環境省と協議をしながら決定した。陸上で作業をし据え付けるので現地での施工の部分が少なく生態系への影響も少ない。また、潮位の変動に対して乗降が楽という利便性がある。

**問** この浮棧橋には何トン級の船が係留できるのか。

**水産商工課長** 計算上は27トンの船まで対応可能である。

**問** 連絡橋は強度の面から島に直付けのほうが良いと思うがどうか。

**水産商工課長** 供用開始以降も点検は行うので、その中で対応していく。



## 豊間根地区排水路整備事業

# 国道横断排水路 整備工事を可決

に対応した計算となっており、台風19号の時間雨量77・5ミリをはるかに上回っているので安心して設計と認識している。

### 豊

間根地区排水路整備に伴い、雨水等を津軽石川に排水するため国道敷き内に排水管を整備する工事の請負契約の議案が提案され、全員賛成で可決しました。

### ■豊間根地区排水路整備事業 国道45号横断排水路整備工事

#### ▽工事概要

鉄筋コンクリート管  
23・3メートル  
組立箱型マンホール  
2箇所

#### ▽工期

2年1月6日

～3月31日

#### ▽請負契約金額

7920万円

#### ▽受注者

三好建設株式会社  
(宮古市)

### ■質疑応答

**問** コンクリート管はどれくらいの雨量を想定しているのか。また排水路の規格はどれくらいか。

**昆建設課長** 国道の樋管

は、1時間当たり102ミリで計算されている。また、排水路の断面は堂ヶ鼻地区の町道分かれで、1000ミリかける1500ミリである。

**問** 地域の要望とすれば

豊間根中学校入り口付近から上側の排水についても要望が出ていると思うが、その部分も含めた中で今の数値で十分間に合う計画なのか。

**建設課長** 現在の排水計画で排水できる流域計画となっている。

**問** 台風19号のような異常な大雨にも対応できる想定なのか。

**建設課長** 1時間当たり100ミリを超える大雨



横断排水路が整備される豊間根地区の国道45号

## 定例会 主な議決議案の内容

定例会で議決した主な議案の概要をお知らせします。どの議案も原案のとおり可決しました。

### ■町立学校に関する条例の一部を改正

山田町立学校の再編に伴い、小学校7校、中学校1校を閉校し、新たに小学校1校を新設しようとすることから、名称および位置について条例の一部改正を行いました。

### ■山田中学校ほか教室等冷房設備設置工事を可決

平成30年度の国の補正予算を受け、児童生徒の熱中症対策として教室へ冷房設備を整備する工事の請負契約を可決しました。

▷工期 元年12月26日～2年3月31日

▷請負契約金額 1億2210万円

▷受注者 三浦設備株式会社(釜石市)

### ■町道の路線の廃止および認定

山田地区、織笠地区において震災復興事業による道路の整備に伴い路線が再編されることから既存路線60路線を廃止しました。また、同地区において震災復興区画整理事業、社会資本整備総合交付金事業などによる整備、計画に伴い80路線を町道認定しました。

### ■一般会計補正予算を可決

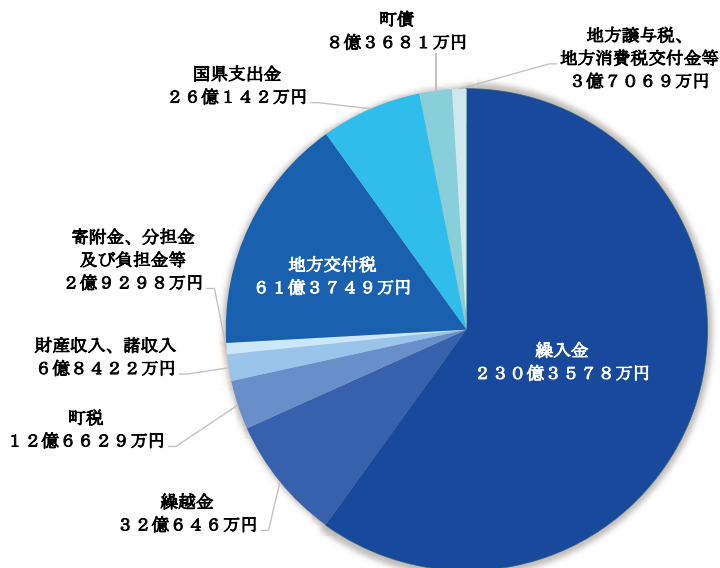
台風19号被害に係る災害復旧費用や復興交付金の返還金の計上、人事院勧告・人事異動に伴う人件費の調整、予算全体の所要額を見直し年度末までの適正な事業執行を確保することなどを目的とした一般会計補正予算(第4号)を可決しました。

町のお金、どう使われた？

## 一般会計決算

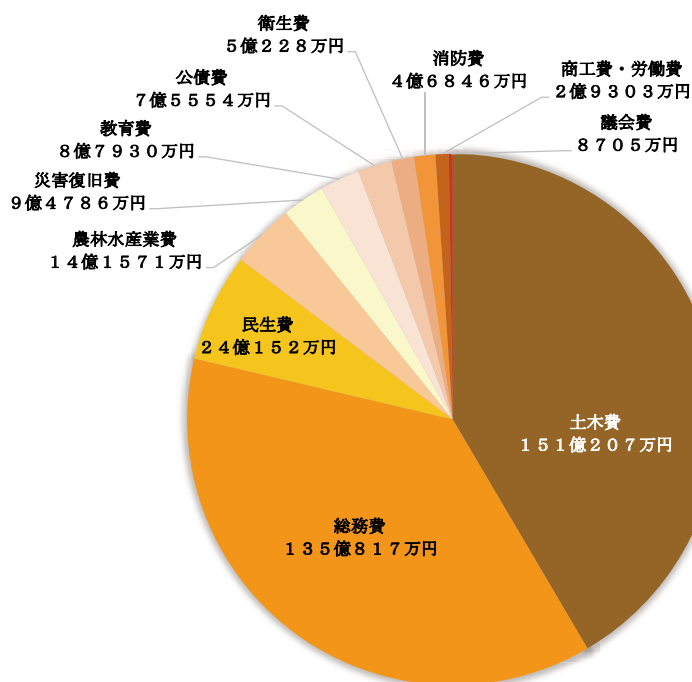
**入ってきたお金 (歳入) 384億3218万円**

(前年度比 79億7016万円増)



**使ったお金 (歳出) 363億6104万円**

(前年度比 91億549万円増)

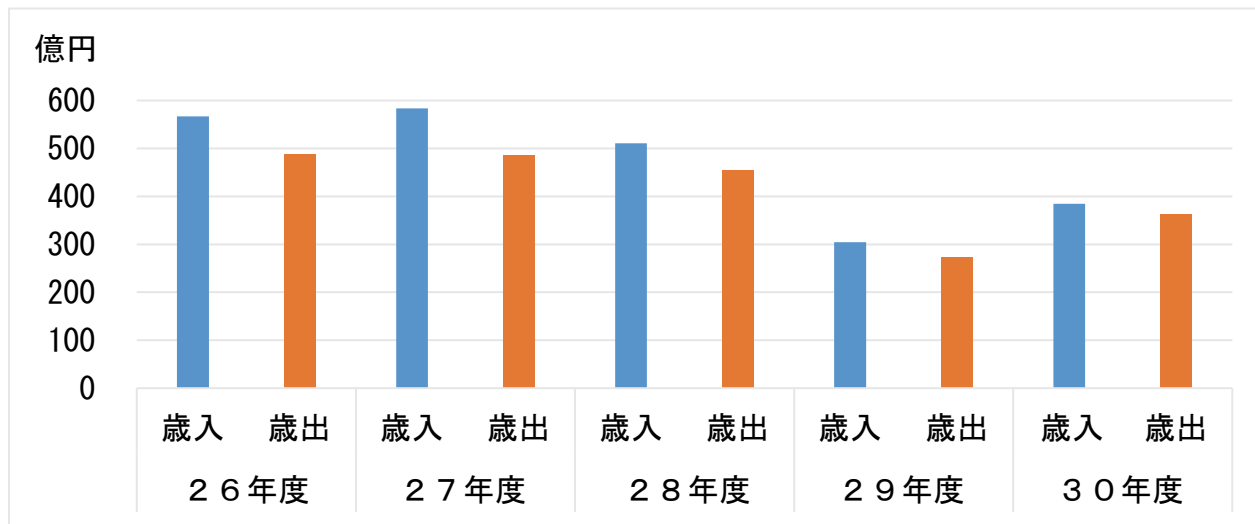


● 将来を見据え施策推進  
● 財政の健全性を維持

30年度決算について、決算特別委員会を設置して12月23日、24日に審査を行い、全ての決算を全員賛成で原案のとおり認定しました。  
決算と委員会での審査の概要をお伝えします。

※グラフ中の数字は、端数処理の関係から合計と一致しない場合があります。

一般会計歳入歳出決算額の推移



※特別会計、水道事業会計を除いた全ての会計の合計額です。

**平** 成30年度一般会計決算は、歳入が384億3218万円、歳出が363億6104万円、歳入が29年度より79億7016万円(26・2%)の増となりました。

**自** 主財源(※1)は町税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金などで284億8474万円となり、依存財源(※2)は国庫・県支出金などで99億4744万円となりました。

**歳** 出は363億6104万円、歳入が29年度より91億549万円(33・4%)の増となりました。

※1 自主財源とは  
町税などの町で集めたお金のこと

※2 依存財源とは  
国・県補助金などの町で集めたお金の外的お金のこと

30年度各会計の決算額と委員会での採決結果

会計名	歳入	歳出	採決結果	
一般会計	384億3218万円	363億6104万円	全員賛成	
特別会計	国民健康保険	23億4127万円	22億7510万円	〃
	後期高齢者医療	1億7289万円	1億7242万円	〃
	介護保険(事業勘定)	18億3805万円	17億5517万円	〃
	介護保険(サービス事業勘定)	233万円	173万円	〃
	漁業集落排水処理事業	1億5829万円	1億5411万円	〃
	公共下水道事業	3億7179万円	3億6989万円	〃

※1万円未満切り捨て

会計名	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出	採決結果
水道事業会計	3億6437万円	3億1614万円	4億3228万円	5億9298万円	全員賛成

※1万円未満切り捨て

# 決算の細部までチェック

委員会での審査の概要をお伝えします。

## 地域商社

### ふるさと納税の変化は

**問** 地方創生推進交付金1801万円は、何の事業に対する交付金か。  
**復興企画課** 地域商社開業支援等業務委託料に充当している。  
**問** 今年度、地域商社が発足したことにより、ふるさと寄附金の返礼品が豊富になったとか、売れ行きが好調になったなどの傾向が見られるか。また、課題等はあるか。  
**水産商工課** 地域商社はふるさと納税が主な業務になっているが、そのほ

か販路の開拓事業で30年度と今年度において町内事業者の取り引きが成立している。また新商品の開発で、ふるさと納税の返礼品が18品目増えている。課題というよりも、スタートしたばかりで大きな成果は見えてこないが地域の事業者の方々の動きが積極的になっており、意識が変わってきたと捉えている。今後どこまで伸びるのか大いに期待している。

## 総合運動公園

### 野球場芝生の管理は

**問** 総合運動公園野球場芝生管理業務委託料と除草剤散布等委託料があるが、30年度に芝生の調査をしているのであれば、その結果と最新の情報について伺う。  
**生涯学習課** 30年度の年度末に殺虫剤を散布し、調査は31年度に行った。虫の発生について業者に

見てもらったが、原因不明ということで、偶発的なものであると考えてい

る。芝の管理については、小まめに行っており、段々と青い芽が出てきている。  
**問** 芝生が枯れるのは何かの事情があつてのことだろうが、適切な管理をお願いしたい。芝を良好な状態に保つための予算要求等をきちんとしているか。  
**生涯学習課** 芝生の管理について予算要求はして



芝生を良好な状態に保つように

## ジュニア海外使節団派遣

### オランダ派遣の検討は

**問** ジュニア大使の再度のオランダ派遣を検討する時期ではないか。  
**学校教育課** 日蘭友の会の中でも、そろそろ方向性を示す時期が来るであ

ろうと話題になつている。しかるべきタイミングで結論に向けて協議しなければならぬと認識している。

## 町営住宅修繕

### 希望ヶ丘団地の建て替えは

**問** 町営住宅希望ヶ丘団地の建て替えについて質問をした際、あと数年という返事もあつたが、どうなっているのか。  
**建築住宅課** 希望ヶ丘住宅は修繕しながら管理を

している。災害公営住宅も全て完成し、今後は、その空き状況も含めながら検討していくことにはなるが、現時点で希望ヶ丘住宅を建て替える考えはない。  
**問** あと数年と期待している住民も多い。具体的な部分を示すべきではないか。  
**建築住宅課** おそらく修繕しながら長寿命化を図り維持運営するという答弁をしたものと思う。財源の問題、入居料の問題を踏まえた上で持続可能な町営住宅の管理運営を考えると、現時点で建て替えの判断はできない。



## 寄附金

### 教育費寄附金の内容は

**問** 教育費寄附金に金額の大きい寄附金があるが、その内容について説明せよ。

**財政課** 50万円は図書購入寄附で、ふれあいセンターに新たに蔵書をする目的で寄附いただいた。

250万円はNTTドコモからの遊具設置の寄附である。5370万円についてはFIDR（フアイダー）から飯岡コミュニティセンターに使う分をいただいた。

## 地域支え合い事業

### 利用者の反応はどうか

**問** サポート拠点土地借上料は今年度も計上されるのか。

**長寿福祉課** 地域支え合い事業のデイサロンで使用している土地の借上料であり、今年度も計上される。今年度で事業終了となることから次年度以降は地域支援事業の中での実施を検討している。

**問** 利用者へのアンケート調査の回答は。

**長寿福祉課** 91%の方から継続利用したいと回答があった。

## 公園施設修繕料

### 今後の管理体制は

**問** 公園施設修繕料の26万円は、どの公園に使われたものか伺う。また、長崎、飯岡地区の都市公園はフェンスがかなり古くなっていたり、樹木が生い茂り、街路灯の明かりが暗くなっているところも見受けられる。今後、どのような管理をしていくのか。

**建設課** 船越公園のトイレの便器、大沢公園のトイレのガラス、なかよし公園と大沢公園の遊具、あとは織笠1号公園の水飲み場の修繕を行っている。わんぱく公園とちびっこ公園については、仮設住宅が来年度に撤去されると聞いていますので、指摘があったフェンスと樹木については、公園を復旧する際にどのように対応できるか検討していきたい。



公園の適切な管理を（船越公園）

## 難視聴対策

### 何戸が対象となったのか

**問** 山田第1団地テレビ共同受信施設設置工事は何戸を対象として地形的にはどこに対応したもののなか。

**総務課** 山田第1団地北側の30戸が対象である。

## 助産師なんでも相談

### 件数が増えた要因は

**問** 助産師なんでも相談の相談件数を29年度と30年度で比較すると30年度のほうが非常に多くなっているが、その理由は。

**健康子ども課** 29年度から子育て世代包括支援センターを立ち上げ、非常勤の助産師を1人雇用した。開設して間もない時期だったので、助産師がいるというところが多かったよ

うである。30年度からは、前年度に引き続き非常勤の助産師1人と常勤の助産師1人という2人体制にした。件数が増えた理由としては、29年度に助産師がこういう仕事をしているということをしてPR活動をした成果と2人体制で受け入れしやすくなり相談の開設時間が増えたということが挙げられる。

# 決算の 細部まで チェック

委員会での審査の概要をお伝えします。

## ジャブジャブプール

### 夏までに再開可能か

**問** 船越家族旅行村にあるジャブジャブプールは小さな子どもたちに人気がある場所である。台風19号で大きな被害を受けたが、夏までに再開できるのか。

**水産商工課** 今後、県と協議をし、その結果をもって再開の時期が見えてくると思う。



復旧が待たれるジャブジャブプール

## ふる里山田同郷の会

### 育英会協力の依頼はどうか

**問** ふる里山田同郷の会に町長、議長、担当課が出席しているのは知っているが、今後の在り方として教育委員会も行き、山田町育英会の原資の協力をお願いするなどの対応ができないものか。

**水産商工課** 山田町の近況を15分程度の時間で話している。その中で、ふるさと納税等をお願いしている。必要であればその中でお願いすることができるともしている。

## いわてニュー ファーザー 支援事業

### どのような内容か

**問** いわてニューファーザー支援事業補助金64万円の事業の内容と何人に対して補助したのかを伺う。

**農林課** 平成28年から新規就農者として就農している青年1人に対して支出している。  
**問** 担い手不足の中、担当課として頑張っているのは分かるが、町全体と

して捉えているのか。募集する際の啓蒙活動や人脈を考えながら事業を進めていくのか。  
**農林課** それぞれ担い手と呼ばれる人たちに声掛けをしたり、町に申し出てくる方々を中心に普及センター等と情報を共有しながら営農につなげるようにサポートしていきたい。

## 狩猟免許受験手数料

### 1人分の手数料か

**問** 農業振興費の狩猟免許受験手数料1万400円は1人分の手数料か。  
**農林課** 職員が緊急時に対応できるように2人分の受験手数料として支出している。

**農林課** 現時点では、担当課にいる間のみで考えており、異動した課で継続させる考えはない。  
**問** この狩猟免許証は人

## 豊かな浜の担い手 育成支援事業

### 何件分の補助金か

**問** 水産振興費の豊かな浜の担い手育成支援事業補助金290万円は何件分の補助か。  
**水産商工課** 新規に漁協の正組合員に加入し、漁業を生業として営んでいく方に対する支援金として一時金30万円を支給している。また、養殖漁業に新規に参入する方について、藻類は1年、貝類

は2年を限度に月額5万円を支給している。30年度については、新規就業者が6人で180万円。出資金を相続している方については、10万円という規定があるので1人で10万円。前年度から月額5万円の補助を受けている方が10カ月の2人分、100万円という内訳になっている。



## 街路灯電気料

### 今年度も同じような経費か

**問** 30年度の街路灯電気料は852万円程度のようだが、町の中にはまだまだ暗いところがある。今年度も同じような経費となるのか。

**建設課** 電気料については年々増加している状況にあり、今年度の電気料は30年度以上に掛かる見込みである。

**問** 街路灯電気料について

て枠を設けて配分しているのかどうか伺う。

**財政課** 当初予算の編成段階では、前年度実績をもとにした積算資料を財政課がチェックするとともに、担当課からの聞き取りにより事情を勘案し、現実的な予算額を計上しており、枠は設けていない。



道路を明るく照らす街路灯

## 私道整備事業

### 事業の活用実績は

**問** 30年度、私道整備事業の実績はあったのか。

**建設課** 織笠地区において1件の申請があり、工事完了している。私道整備は補助率を

上げたが、利用者が少ない。今後、どのようなPRをしていくのか。

**建設課** 毎年4月に広報に内容を掲載して周知を図っている。

## 地域防災

### 避難所内の整備状況は

**問** 避難所の整備の中でラジオやテレビ、発電機の整備状況はどうなっているか。

**総務課** 各避難所において発電機は1台もしくは2台設置しており、ラジオは2台設置している。テレビはどの避難所にも整備していない。

**問** 避難した際、テレビの情報が必要であると思う。設置の検討をしてほしい。

**総務課** テレビの情報は非常に重要と認識しているが、取り扱いに難があり検討に至っていない。

**問** ポータブルトイレ・トイレ用テントは幾つ購入したのか。また、今後増やす予定はあるのか。  
**総務課** トイレ40個、テント40張りを購入し、各避難所に男女1つずつの計2つを設置している。今後はトイレ洋式化の事業を進める。

## 消防屯所修繕料

### 第2分団屯所の検討は

**問** 台風19号の被害を受けた第2分団の屯所は、今後のどのような方向性で検討していくのか。

**復興企画課** 台風19号により浸水して使用できなくなった状況がある。こ

のことは総合計画のローリングでも話題にしており、計画を前倒しして、令和3年度には建築に向けて進めていくことで意思統一している。

## 家庭教育学級

### スマホ利用の安全周知は

**問** 子どもたちが携帯電話、スマートフォン等に触れる機会が多くなり、その影響について社会的に問題視されている。山田町の場合、事件に巻き込まれた等の危険な事案は聞こえてこないが、今後、聞こえてくるかもしれない。その辺の対策に

ついてどのような方法で家庭教育学級等で周知を図ったのか伺う。

**生涯学習課** 30年度、町内の小中学校で開いている家庭教育学級において、情報モラルについての講演会を8回実施している。

# ～町政を問う～

## 一般質問 8人登壇

12月定例会では、12月16日から17日の2日間にわたり、8人の議員が52件の一般質問をし、活発な議論が展開されました。

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについて所信を聞き、報告や説明を求め疑問点をたずねることです。議員の質問時間は1人25分以内で、町側の答弁時間は含みません。

紙面の都合上、掲載できなかった一般質問は、3月下旬ころから議会ホームページ、図書館で閲覧可能となる予定です。

質問議員 (質問順)	質問事項	掲載 ページ
関 清貴	○台風19号の被災等について ○廃校舎の利活用について ○高齢者等支援事業について	○子育て・教育環境について ○町民の安全・安心について 11
阿部 吉衛	○商工観光について ○防潮堤について ○善幸像について	○地域安全対策について ○船揚げ場について 12
木村 洋子	○台風19号被害について ○就学援助について	13
阿部 幸一	○台風19号被害に対する議会提言について ○検証委員会について ○災害ゴミの取り扱いについて ○漁業について	○被害調査について ○被災箇所への復旧について ○山田町の経済について 14
横田 龍寿	○防災行政無線の難聴地域および解消するための対策について ○道路パトロールに合わせた側溝パトロールの実施について ○出産祝い金等の子育て世帯への支援について ○小中学校統廃合後の空き校舎、屋内運動場の活用について ○台風19号での被災住宅補修、再建への支援について ○台風19号の被災者の住宅等債務について ○0～2歳児の保育料無償化について ○消防団員の確保について ○消防水利の確保について	○地域商社について ○認定子ども園について ○桜山トンネルの歩道について ○山田北インターのフル化について 15
黒沢 一成	○台風19号に関して ○田の浜の津波で倒れた石碑の震災遺構化について ○集会施設のエアコン設置について	○船越駅から鯨館までの道路の整備について 16
豊間根 信	○台風19号災害に係る対応と今後の取り組みについて ○三陸沿岸道路山田北インターチェンジについて ○山田町総合計画について ○地域生活基盤整備事業について	○環境美化保全活動について ○産業振興策について 17
菊地 光明	○台風19号の被災地の整備方針と被災対応について ○水産業について ○郵便局について ○防潮堤と磯根漁場について ○給食センターについて ○オリンピックについて	○人事管理について ○案内板について ○保育料の無償化について ○総合運動公園について 18



議員 関 清 貴  
(政 和 会)

# 防災緑地公園の復旧は

## 検証委員会の提言で進める

**問** 田の浜地区防災緑地公園の復旧をどのように進めるのか。

**佐藤町長** 改良復旧の視点で検証委員会の提言などで早期整備に努める。

**問** 田の浜地区の新設道路を整備する際、説明し同意を得て施工したか。

**町長** 平成24年に土地立ち入り説明会、26年には工事実施説明会、個別要望の対応も行っている。工事については排水計画を含めて地権者の理解を得て進めた。

**問** 田の浜地区の背後地は、大雨が降れば被害が想定される。対策をどのように考えているか。

**町長** 検証委員会の意見・提言を踏まえ、関係機関と協議しながら検討する。

**問** 大浦半崎地区は冠水

により通行できなかった。排水は何年確率を考えて計画したか。

**町長** 大浦地区海岸側は県が防潮堤の復旧とあわせて排水整備を進め、5年確率で設計している。

**問** 大浦地区ワラビ川は家が流されそうなどころまで崩れたが、早急に復旧しないことには安心して暮らせない。災害復旧等の対応策は。

**町長** コンクリート護岸で復旧することを国に申請している。

**問** 避難した高齢者等からトイレが大変だったと聞く。避難所のトイレを優先的に洋式化すべきと考えるがどうか。

**町長** 今年度、豊間根小学校体育館のトイレ改修を行っている。今後、多目的トイレがない避難所を優先的に改修する。

### 幼保無償化

## 0〜2歳児の課税世帯も

### 近隣の動向、財政面を考慮し検討

### 考慮し検討

**問** 10月から幼保無償化が始まり、本町では3〜5歳児の副食費も無償化になった。さらに子育てに優しい町づくりを充実させるため、宮古市のように0〜2歳児の住民税非課税世帯等以外の保育料を無償化する考えはないか。

**町長** 近隣市町村の支援の動向を注視しながら、財政面も考慮して検討する。

**問** 町内の出生数は増えることはないと思う。国の制度が始まった今が無

る。



子育てに優しい町づくりを

## 信号機設置の進捗は

### 来年度の設置は見送り

**問** 7分団屯所付近交差点の信号機設置は実現に至っていない。危険な交差点で事故の心配をしているが、現在の進捗状況を伺う。

**町長** 8月に宮古警察署から岩手県警察本部に上申計画を上げたが、来年度の設置は見送りとなった。早期設置に向け、強く要望活動に努める。

### その他の質問

- ◆ 廃校舎の利活用の相談窓口は
- ◆ 復興事業終了後の介護事業継続は
- ◆ 桜山トンネル内のガードレール設置は
- ◆ 山高前の防犯灯は
- ◆ 新小学校の通学路等の説明会は



# オランダ島整備計画は

## 浮棧橋新設工事を締結



阿部吉衛議員  
(新 生 会)

**問** 町の主要事業の中でオランダ島の遊歩道の工事が始まったようである。棧橋の解体および新設工事の計画は。

**佐藤町長** 棧橋の整備については、現在仮契約まで進んでおり、今定例会で請負契約の締結について審議していただく。

**問** オランダ島のナラ枯れに対し対策は。

**町長** ナラ枯れ対策については、岩手県が実施した航空調査の結果に基づき現地調査を行い、6月に被害木全ての害虫駆除が完了している。

**問** トイレ、脱衣所等の計画は。

**町長** トイレと更衣室の整備工事は、環境省で行うことになっており、入札不調などが続いている



今後のにぎわいが期待されるオランダ島

状況にあるが、年度内の工事着手を目指しているとのことである。

**問** 防災備蓄倉庫等の計画は。

**町長** 防災備蓄倉庫については、今のところ設置計画はない。

**問** 海童丸の山田湾および船越半島の運航経路等は決まったのか。

**町長** 海童丸の運航経路については、現在、山田湾を周遊するルート、養殖いかだとオランダ島を経由するルート、オランダ島を往來するルートの3つを想定している。

### トンネル内にガードレール設置を

#### 本年度内に設置予定

**問** 桜山トンネル内の歩道にガードレールか手すりを設置する計画はないか。また、内部照明が暗いと言われるが、明るくできないか。

**町長** 来年度の学校統廃合に伴う通学路の見直しにより、トンネル内を通行する児童生徒の増加が見込まれることから、車道への転落防止のため、本年度内に設置すること

とし、今定例会で審議いただく補正予算に所要額を計上している。照明については、道路上の障害物や歩行者の有無、路面の状態などを視認できるように設置しており、天候や時間帯に合わせて明るさを自動調整するなど、車の安全に配慮した照明設備の配置となつていてご理解願いたい。



安全な通行のためにガードレールの設置を

## 台風19号被害

# 田の浜地区の課題と支援策は

## 被災者に寄り添い進める



木村 洋子 議員  
(日本共産党)

**問** 田の浜地区の第2堤防が台風による浸水被害を拡大させたことは、誰が見ても明白だと考えますが、町の見解は。

**佐藤町長** 田の浜地区防災緑地公園と浸水被害との関連性については、第三者で構成する「田の浜地区台風第19号水害検証委員会」で検証を行う。年度内に結果の報告を受けることとなっており、町が見解を述べる段階にない。

**問** 田の浜の住民・被災者の怒りの原因として、住民の声や真ん中道路は残すべきという要望に対して、真摯に耳を傾けようとしないうちの姿勢にどうと考えるがどうか。

**町長** 田の浜地区防災緑

地公園の整備に当たっては、住民説明会や地元主催の意見交換会の場などを通じ、地区住民から意見を聞いていく。議会における協議や審議の場でも慎重に議論を重ねた。住民としっかり向き合いながら合意形成が図られたものと認識している。

**問** 被災者の支援策は被

災者に寄り添った形で進められているか。田の浜地区では住民説明会もたれたか。

**町長** 戸別訪問により再建意向調査を実施しており、被災者に寄り添った形で進めている。住民説明会については、被災者個々の事情が違うことから、全体での説明ではな

く、個々の再建方法に合わせたきめ細かな対応を行うため個別相談により進めている。

**問** 豪雨時、防災放送が聞き取りにくいとの住民からの指摘がある。改善すべきではないか。

**町長** 本町は、町民への情報伝達手段として防災行政無線を基本とし、整



氾濫し道路が川になった長内川

## 台風19号被害 長内川の氾濫の原因は

### 記録的豪雨と土石流による

**問** 豊間根の長内川の川底に敷いてあった「すのこ状の板」が大雨で剥がれ、大量に重なった。そのことにより、水をせき止めたために、川が氾濫したのではと住民より指摘されている。因果関係はないのか。

**町長** 「すのこ状の板」は木工沈床と呼ばれ、過去の被災によりコンクリート護岸の底部が洗掘されたため、災害復旧工事により設置された。長内川の氾濫は今回の記録的な豪雨と土石流等によってもたらされた。

備してきた。指摘のとおり、豪雨時には防災行政無線からの放送が聞き取りにくくなることはあるが、町ホームページ、Lアラート、携帯端末のソーシャルメディア機能の活用などにより、伝達手段の多重化・多様化を図り対応している。



台風19号

議会提言後の活動方針は

再建支援、復旧に取り組む



阿部 幸一 議員  
( 新 生 会 )

**問** 台風19号被害に対する議会提言について、その結果と今後の活動計画について詳しく示せ。

**佐藤町長** 令和元年11月に提出された議会からの町政要望については、真摯に受け止め、対応していく。国による三陸鉄道の復旧費用の負担や町独自の支援、町税の減免措置など、既の実施しているものもあるが、今後においても被災者の方々の再建支援と改良を加えた復旧の実現に向け、取り組んでいく。



復旧が進む三陸鉄道

一般質問

地域の安全安心の確保を

災害に強い地域づくりをする

**問** 国は台風などで大きな被害を受けた施設の復旧と強化を同時に進める改良復旧を促進すると聞く。災害に強い地域づくりを計画的に進め、地域に住む方々の安心安全の確保を望むが、町ではどのように考えているか。

**町長** 台風19号による町内の道路や河川などの災害箇所は200カ所を超

え、件数、被害規模から見ても甚大なものとなった。被災箇所については、発災以後から応急復旧対応を行うとともに、国の災害査定に向けた作業を進めている。災害復旧は原形復旧が基本であるが、災害に強い地域づくりのためには、機能強化のための改良復旧の考え方が重要である。

小規模事業者の経営状況は

「横ばい」多い

**問** 9月の小規模事業者の売り上げは、昨年度の9月と比べてプラスかマイナスか。また、経営状況についても示せ。

は7者であった。経営状況については「上向き」が2者、「横ばい」が9者、「下向き」が2者となっている。マイナスや下向きの要因として、復興需要の減少や漁獲量の減少などが挙げられており、町としても今後の動向を注視しながら、引き続き小規模事業者の支援に努めていく。

**町長** 町内の小規模事業者13者を対象に行った9月時点の売り上げ動向調査において、対前年比で売上額が「プラス」と回答したのは1者で、「変化なし」は5者、「マイナス」

は7者であった。経営状況については「上向き」が2者、「横ばい」が9者、「下向き」が2者となっている。マイナスや下向きの要因として、復興需要の減少や漁獲量の減少などが挙げられており、町としても今後の動向を注視しながら、引き続き小規模事業者の支援に努めていく。





議員 横田 龍 寿  
( 政 和 会 )

# 被災者の住宅債務への対応は 町の支援を講じることは難しい

**問** 台風19号の被災者の住宅等債務の軽減に関して、高齢夫婦世帯、高齢単身世帯に対して何か手当てを講じる考えはないか。

**佐藤町長** 個人住宅ローンには、資産状況や収入状況等を勘案して金融機関等が決定するもので、町支援の手当てを講じることは難しいと考える。  
**問** 自然災害被災者債務整理ガイドライン運営機関の個別相談会を山田町で開催してはどうか。  
**町長** 原則は借入先の金融機関に相談して手続きを進めてもらうこととなる。いずれのケースにしても、住宅再建相談会を岩手弁護士会等と連携して開催しており、引き続き復興かわら版等で開催日時を周知していく。

## 0〜2歳児の 保育料無償化は

### 財政面を考慮し検討していく

**問** 0〜2歳児の保育料の無償化は。

**町長** 近隣市町村の支援の動向を注視しながら、財政面も考慮して検討する。

**問** 無償化には財源が幾ら必要か。

**濱登健康子ども課長** 令和元年10月1日時点、無償化対象外の0〜2歳児が149人いる。その子どもたちに掛かる年間保育料は最大2700万円と想定され、同様の金額が必要と見込む。

## 山田北インター 全国でフル化の成功例は

### 事例はないとのこと

**問** 山田北インターのフル化を目指すにあたり、今まで岩手県内および全国でハイインターからフルインターになった例はあるか。

**町長** 三陸国道事務所に

確認したところ、過去においてハイインターチェンジが、フルインターチェンジとして整備された事例はないとのことである。

#### その他の質問

- ◆ 消防団員の確保対策は
- ◆ 防災行政無線の難聴地域および解消の対策は
- ◆ 桜山トンネルの歩道の整備は
- ◆ 地域商社を活用し農林漁業で連携した販促を
- ◆ 学校統廃合後の空き校舎等の活用方向性は



全ての0〜2歳児の保育料無償化を  
(写真は船越保育園)

台風19号

真ん中道路を通すべき

検証委員会の提言を考慮



黒沢一成議員  
(無所属)

一般質問

**問** 台風19号は、町内各地に大きな被害をもたらした。温暖化が進んでいることから、今後はいつ同様の大雨があっても想定外とは言えない。田の浜地区では防災緑地に雨水がたまり被害が拡大されたが、第三者委員会の検証結果はいつ出るのか。

**佐藤町長** 本年度内に検証結果の報告を受ける。

**問** 検証結果にかかわらず排水対策が必要。真ん中道路を通すべき。対策次第で転居を考える人もいる。方針を早く出すべきでは。

**町長** 検証委員会から排水対策を含めた復旧方針に関する提言を受けることとしているが、早急に

方針をまとめられるよう努める。

**問** 東日本大震災と異なり、全壊、大規模半壊でもリフォームする方が多い。その場合、支援金も少なくなるが、新築したばかりで被災したこと、防災緑地が被害を大きくしたことを考慮に入れて支援すべきでは。

**町長** 町の独自支援は、



雨水がたまった防災緑地前、手前の道路からは水が流れている

被災者生活再建支援法の対象とならない半壊、一部損壊も支援する。利子補給制度も盛り込んだ。

**問** 住民説明会を早期に開催してほしい。

**町長** 被災者個々の事情が違うことから全体での説明ではなく、個々の再建方法に応じたきめ細やかな対応を行うため、個別面談を進めている。

船越駅・鯨館の道路整備を

状況確認し補修に努める

**問** 船越駅北側の踏切から鯨館までの道路の舗装が傷んでいる。三陸鉄道を利用して鯨館へ来る方のためにも整備すべきでは。また、案内板の設置も必要では。

**町長** 駅北側の踏切付近から鯨館方面へ向かう鉄道の道路で、アスファルト舗装が傷んでいる箇所については、状況を確認し補修に努める。案内板の設置は検討する。

集会所にエアコンを

計画的な設置を検討

**問** 夏場の暑さが厳しくなっている。高齢化も進んでいる。コミュニティ施設にエアコンを設置すべきでは。

**町長** 近年の気温上昇による熱中症対策等、利用者健康を考え、利用状況等を勘案し、計画的な設置を検討する。

その他の質問

- ◆津波で倒れた石碑を震災遺構化せよ
- ◆三陸鉄道線路の復旧は
- ◆防災緑地にトイレ設置を



# 台風19号被害の 今後の対応と取り組みは

## 被災者に寄り添い 各課連携し取り組む



議員 豊間根 信  
(政 和 会)

**問** これまでの経験値を上回る豪雨被害により山田町をはじめ各地域で大被害を受けた。今回のような気象災害の多発が懸念されている。今日までの対応・原因調査・検証等および生活再建支援等の今後の施策展開は。

**佐藤町長** 現地調査により被害箇所状況把握に努めてきた。田の浜地区においては水害原因究明のため、水害検証委員会を立ち上げた。町独自の生活再建支援策は被災者の早急な再建が可能となるよう総合的に配慮した内容であると考えている。今後、戸別訪問を行い内容周知に努め、早急な再建が図られるよう被災者に寄り添った相談体制を各課連携し進めていく。

**問** 原形復旧と改良復旧を比べた場合の町財務負担の見直しは。

**甲斐谷副町長** 制度上は原形復旧が前提であるが、田の浜地区の状況においては改良復旧が必要と考えざるを得ない。原形復旧と同様の対応を国に求めていく。



被災者の早急な再建のための施策展開を望む

### 山田北インターのフル化を

### 要望活動の調整を図っていく

**問** 地域はもちろんのこと、近隣市町村の方々からもフルインター化実現の強い声があるが。

**町長** 全線開通後の重要

な取り組み課題であり、今後整備に必要な道路予算確保に関し、道路関係期成同盟会等と連携を図っていくことが必要と

認識。三陸国道事務所では全線供用後に交通量やインターの利用状況、周辺の開発状況を踏まえフル化の必要性等について検証を行うとしており、実現に向けた今後の要望活動の時期等について調整を図っていく。

### 地域生活基盤整備事業の進捗は

### 現地を把握し地域の声を 反映し防災に努める

**問** 豊間根・八千代地区の排水路整備計画の進捗状況は。

**建設課長** 設計業務に時間がかかり工事実施が遅れたが、今年度、幹線排水路流末の工事を進める。

**問** 具体的な実施計画内容を示せ。

**建設課長** 国道横断排水路、津軽石川河川内排水路、勝山地区東側工区排水路整備を今年度中には発注する計画であり、令和2年度に八千代地区か

ら堂ヶ鼻区域を実施し3年度までに完了予定。

**問** 荒川地区の金塚山側からの土砂対応策を。

**川口農林課長** 県の林務室と協議し、どのような対策ができるか情報交換をしながら進める。

**問** 町内各地域で今回のような危険性を持つている。台風被害での新たな対応は。

**農林課長** 現地を把握し、地域の方々の思いを聞き今後の防災に努めていく。

#### その他の質問

- ◆ 山田町総合計画の成果および今後の展開は
- ◆ 産業振興事業の進捗状況と今後の展開は
- ◆ 環境美化保全活動・不法投棄に対する対応状況は



# 田の浜地区の整備方針は

## 公園の復旧方針と連動し検討



菊地 光明 議員  
( 新 生 会 )

**問** 台風19号の被害を受けた田の浜地区について、今後の詳しい地区全体整備方針は。

**佐藤町長** 今後の整備方針については、地元自治会からの要望や水害検証委員会の結果などを踏まえた上で防災緑地公園の復旧方針をまとめることにしている。また、海岸までの空洞区域は、今回の災害を受け、防災緑地公園の復旧方針と連動させた計画にする必要がある、新たに検討しなければと考えている。

**問** 空白地を含めた全体計画について、いつから検討を開始するのか。

**川守田復興企画課長** 来年度中には検討したいと考えている。



検討課題の田の浜地区

### 簡易郵便局の再建は

**問** 震災で被害を受けた大沢地区の簡易郵便局の再建計画が見えてこないが、どのように考えているのか。

### 受託者の募集中

**町長** 日本郵便株式会社を確認したところ、現在受託者の募集を行っているとのことである。

**問** どのような方法で募

集しているのか見えてこない。日本郵便と協議の上、町広報誌等の活用も考えたかどうか。

**復興企画課長** 広報誌等の利活用について、日本郵便と協議の上、検討したい。

### 被災者の税制免除は

#### 各種税について減免

**問** 台風19号被災者に対する支援としての税制免除について詳しく示せ。

**町長** 台風19号被災者への対応として町民税、固定資産税、国保税を災害発生の日から元年度の納期未到来分を減免する。町民税の雑損控除については、その適用に必要な損失計算書の作成相談会を、宮古税務署と共同で

開催する予定である。

**問** 今後何年間軽減するのか。ほかの税ではどうか。

**白土税務課長** 雑損控除は今回の場合、3年間適用となり、これに係る相談会は1月に2日間の予定で協議している。また、来年度の固定資産税に関しては、状況を見ながら考えていきたい。

#### その他の質問

- ◆ 水揚げ状況が水産加工業者に与える影響は
- ◆ 防潮堤工事が磯根漁場に与える影響は
- ◆ 磯場の環境確保は

## 10月

- 10月25日 全員協議会  
○台風第19号被害状況報告について
- 総務教育常任委員会  
○令和元年度所管事務調査について
- 10月29日 総務教育、産業建設民生常任委員会  
○令和元年度所管事務調査

## 11月

- 11月6日 総務教育、産業建設民生常任委員会  
○令和元年度所管事務調査のまとめについて
- 11月18日 議会運営委員会  
○第4回定例会の一般質問の時間変更について
- 11月20日 正副議長・各常任委員会委員長合同会議  
○常任委員会所管事務調査のまとめについて

## 12月

- 12月5日 全員協議会  
○令和元年台風第19号災害に係る対応について  
その他8件
- 12月9日 議会運営委員会  
○第4回定例会会期、議事日程について  
その他3件

# 山田町議会 活動報告

議会の活動を皆さまに知って  
もらうために、議会の活動内容  
を取り上げてお伝えします。

## 議会を傍聴しませんか

次の定例会は **2月13日（木）** から **3月13日（金）**  
に開催される予定です。お気軽にお越しください。

山田町議会の定例会は、3月、6月、9月、  
12月の年間4回、役場5階の議場で開催され  
ています。

一般質問や議案審議などを通じて、町の課  
題や将来の方向が見えてきます。議会を傍聴  
してみませんか。

傍聴の手続きは、傍聴申出書に住所、氏名  
を記入するだけの簡単なものです。

詳しい議事日程等については、町ホーム  
ページで確認できます。また、定例会の直前  
には議員自らが町なかにポスターを掲示して  
いるので、そちらもごらんください。

不明な点については、議会事務局（電話  
0193-82-3111 内線511）へお問い合わせ  
ください。

